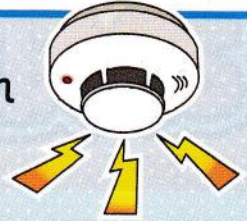


# 住宅火災の被害を防ぐために 住宅用防災機器を備えましょう!

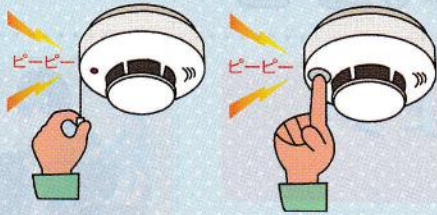
## 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し警報音などで火災の発生を知らせてくれます。住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています。  
いざという時に作動するよう、定期的に点検をしましょう。



### 点検の方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検します。  
正常な場合は、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



- 音声や警報音が鳴らなかった場合は、次のことを確認しましょう。
  - ◇ 電池がきちんとセットされていますか?
  - ◇ 電池切れではないですか?
- 上記の確認をしても鳴らない場合は、住宅用火災警報器本体の故障が考えられます。

- 設置から10年を目安に本体の交換をしましょう。  
10年を過ぎているものは、電子部品の劣化や電池切れなどにより、火災を感知できなくなる恐れがあるため、ご自宅の住宅用火災警報器の設置年月を確認して、機器本体の交換をしましょう。

## 防災製品

火災から身を守るために身の回りの物を防災製品にしましょう。

- 防災製品は、火が接しても着火しにくく、燃え広がるのを防ぎます。防災製品には、寝具類、エプロン、パジャマなどがあります。



○ は「防災製品ラベル」です。

## 消火器

消火器を備えましょう。

- 消火器による初期消火は火災の被害の抑制に非常に効果的です。火を使う場所には、消火器を備えましょう。
- 消火器には、共同住宅等で設置が義務付けられている消火器のほか、一般住宅向けの小型で軽い住宅用消火器や片手でも使えるスプレー式のエアゾール式簡易消火具があります。
- いざという時のために、消火器の適切な使い方を身につけておきましょう。



<イラスト>

左から消火器、住宅用消火器、エアゾール式簡易消火具  
※消火器には使用期限が定められています。

消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・簡単に入手!

緊急時にも役に立つ **東京消防庁公式アプリ**

ダウンロードはこちら▶

東京消防庁 公式アプリ

無料



※お知らせの各内容は、東京消防庁公式アプリからも確認することができます。

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページや  
東京消防庁公式アプリへは  
こちらからアクセスできます。

問合せ先

池袋消防署 03-3988-0119

長崎出張所 03-3955-0119

高松出張所 03-3959-0119